

石川 県		Q6		Q7		Q8		Q9								Q10			
市 区 町 村		地方防災会議を設置していますか。		地方防災会議の委員の人数 (委員長を含む)について 教えてください。 (令和4年12月31日現在)		地方防災会議に女性委員を増やすための 取組をしていますか？		地方防災会議に女性委員を増やすためにどのような取組を行っていますか？								Q9でその他を選択した場合には回答をお願いします。			
		はい	いいえ	防災会議委員の総数 (人)	女性委員数 (人)	はい	いいえ	Q6で「いいえ」と回答	Q8で「いいえ」と回答、またはQ6で「いいえ」と回答	防災会議の委員に関する条例を改正した。	5号委員について、庁内職員を任命する際には、職位に関わらず積極的に女性職員の登用した。	7号委員について、指定公共機関又は指定地方公共機関から女性の役員又は職員を登用した。	8号委員について、自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち、女性を積極的に登用した。	防災会議の下部組織(部会等)や実質的な事務を担う幹事に女性を登用した。	委員を公募し、女性を積極的に登用した。	専門性を有する女性の人材リストを作成し、関係団体への女性委員の推薦を要請した。	男性委員に対し、男女共同参画の視点の重要性についての研修や情報共有を行った。	その他	
金 沢 市	○			50	6	○												○	委員依頼前に、女性の推薦等について積極的に呼びかけている。
七 尾 市	○			45	7		○												
小 松 市	○			23	6	○								○					
輪 島 市	○			27	0		○												
珠 洲 市	○			39	1		○												
加 賀 市	○			20	3	○												○	各機関に対し、女性委員の推薦を要請した。
羽 咋 市	○			20	2	○							○	○					
かほく市	○			19	1		○												
白 山 市	○			26	2		○												
能 美 市	○			18	1		○												
野々市市	○			20	6	○												○	関係機関に対し、女性を積極的に委員とするよう依頼
川 北 町	○			18	1		○												
津 幡 町	○			21	2	○							○	○					
内 灘 町	○			19	1		○												
志 賀 町	○			21	1		○												
宝 達 志 水 町	○			25	2		○												
中 能 登 町	○			17	3	○							○						
穴 水 町	○			12	3	○										○			
能 登 町	○			13	1	○												○	改選の際は、女性団体の長を委員にするなどの取組を行うこととしている。

石川県		Q11							Q12							Q13	Q14							Q15
市区町村		<p>これまでに地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ （令和4年12月31日時点）</p>							<p>地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？</p>							<p>Q12でその他を選択した場合には回答をお願いします。</p>	<p>避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に次の項目が記載されていますか？</p>							<p>Q14でその他を選択した場合には回答をお願いします。</p>
		はい	いいえ	指針を作成・修正していない	Q11で「いいえ」または「指針を作成・修正していない」と回答	防災・危機管理担当部局と男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を連携して作成した。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	その他															
									記載されていない、またはQ11で「指針を作成・修正していない」と回答	プライバシーの確保	情報の伝達、コミュニケーションの確保	妊娠婦、乳幼児を持つ女性への支援	避難所内での託児所の設置	病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援	女性への暴力やセクハラ防止のための安全対策	避難所運営への女性の参画の推進	その他							
金沢市		○								○	○	○			○	○								
七尾市		○								○	○	○	○			○								
小松市		○				○				○	○	○	○	○		○								
輪島市		○								○	○	○			○									
珠洲市			○																					
加賀市		○						○	○			○			○	○								
									市内防災士団体等から、女性視点の意見を参考とした。															
羽咋市		○								○					○	○								
かほく市		○						○	女性防災士の意見を取り入れた	○	○					○								
白山市			○							○	○	○				○								
能登市		○								○	○	○				○								
野々市市		○						○	女性防災士の意見を採用							○	○							
																	管理用品等の配布場所の配慮相対的に女性を配慮							
川北町			○							○	○													
津幡町		○								○	○	○			○	○								
内灘町			○							○	○	○												
志賀町		○								○	○													
宝達志水町			○							○	○	○												
中能登町			○							○	○	○	○			○								
穴水町			○							○	○	○			○	○								
能登町		○								○						○								

石川県											
市区町村											
Q21			Q22			Q23					Q24
Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)			物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。
はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時から備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	その他	
金沢市	○		○				○	○	○		
七尾市		○		○	○						
小松市	○		○				○	○	○		
輪島市	○			○	○						
珠洲市	○			○	○						
加賀市		○	○				○		○	○	市内防災士団体から女性視点の意見等を参考にした。
羽咋市	○		○				○		○		
かほく市	○		○				○	○	○		
白山市	○			○	○						
能美市	○		○					○	○		
野々市市	○		○								
川北町		○		○	○						
津幡町		○	○				○	○			
内灘町	○			○	○						
志賀町		○	○				○		○		
宝達志水町	○			○	○				○		
中能登町	○		○					○	○		
穴水町		○		○	○						
能登町	○		○				○				

石川 県		Q25		Q26				Q27	Q28		Q29				Q30
市区町村		これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？				Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。
		はい	いいえ	Q25で「いいえ」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「いいえ」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他	
金沢市		○					○		○					○	女性防災士の積極的な育成を案内した。
七尾市			○	○						○					
小松市		○			○					○					
輪島市			○	○					○						
珠洲市			○	○					○						
加賀市		○					○		○					○	まちづくりに直接出向き、女性防災士育成に際し、地区に推薦を依頼した
羽咋市		○			○				○				○		
かほく市		○				○			○					○	防災士会に女性部会を設置し、女性防災士の研修を実施
白山市			○	○						○					
能美市		○				○			○						
野々市市		○				○			○					○	女性防災士が防災訓練の企画・運営に参加
川北町		○			○					○					
津幡町			○	○					○					○	県主催の女性防災士を対象とした防災士スキルアップ研修への参加を促した。
内灘町			○	○					○						
志賀町			○	○						○					
宝達志水町		○					○		○	○					
中能登町		○					○		○	○					
穴水町			○	○					○				○		
能登町			○	○					○					○	女性防災士対象の研修を行った

石川 県 ※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。														
市 区 町 村	Q31 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？ （※）		Q32 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （※）					Q33 Q32でその他を選択した場合には回答をお願いします。 （※）	Q34 令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q35 Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	特にしてい	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的にこどもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等とこどもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスケアを行っている。 （例：災害対応に携わる職員自身も被災者であることから、支援側のストレス緩和や心身のケアのための休業や相談環境の整備等）	その他	
金 沢 市	○				○			○						
七 尾 市		○	○					○						
小 松 市	○			○	○							○		
輪 島 市	○						○	○						
珠 洲 市	○						○	○						
加 賀 市	○				○				○			○		
羽 咋 市		○	○									○		
か ほ く 市		○	○					○						
白 山 市	○						○			○				
能 美 市	○				○			○						
野 々 市 市	○			○									○	各家庭の被害状況に応じて参集することとしている
川 北 町	○						○	○						
津 橋 町		○	○					○						
内 灘 町		○	○					○						
志 賀 町	○			○	○			○						
宝 達 志 水 町	○						○	○						
中 能 登 町		○	○					○						
穴 水 町		○	○					○						
能 登 町	○			○	○			○						

